

Fight!
Fukushima!

がんばろう
ふくしま!

週刊 避難者応援情報紙

浜通り

9月5日発行

Vol.370

さんじょうライフ



皆様の生活する上での不安や疑問を少しでも解消していただくための情報紙として、毎週お届けします。



南相馬市HPから

第12回 少年の主張南相馬市大会

「第12回少年の主張南相馬市大会」が、7月10日(火)石神中学校体育館を会場に開催されました。



© City of Minamisoma



5ページをご覧ください。

目次

●被災自治体News

南相馬市-----	2
浪江町 -----	9
双葉町 -----	11

●交流ルームひばり通信

・9月の「ひばり」-----	16
----------------	----



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.



南相馬市からのお知らせ

災害公営住宅 空き住戸の入居者を募集します

9月1日HP更新

市で整備した災害公営住宅に、東日本大震災の影響で家屋が全壊および半壊以上の判定を受け解体した方、さらに原子力災害により避難し家屋を解体した方を対象として、空き住戸への入居者を募集します。

募集住宅

《鹿島区》

No.	住宅名	部屋番号	階数	間取り	築年数	家賃月額(円)	駐車場
1	西川原団地	15号室	1階	2DK	5年	15,600～41,400	あり
2	西川原団地	23号室	1・2階	3DK	5年	22,300～59,100	あり
3	西川原第二団地	3号棟203号室	2階	3DK	3年	18,500～49,100	1,000円/月

《原町区》

No.	住宅名	部屋番号	階数	間取り	築年数	家賃月額(円)	駐車場
4	大町東団地	404号室	4階	3DK	4年	21,600～57,300	1,000円/月
5	大町西団地	103号室	1階	2DK	4年	18,200～48,400	1,000円/月
6	栄町団地	3号棟201号室	2階	2DK	3年	18,900～50,000	1,000円/月

※ 家賃については東日本大震災特別家賃低減事業により減額される場合があります。

申し込み資格

震災時点(平成23年3月11日)で南相馬市内に住所を有し、次のいずれかを満たす方

- (1) 東日本大震災で**住宅が全壊**した方または**住宅が半壊以上で家屋を解体もしくは解体が確実**な方
- (2) 福島第一原子力発電所事故によって**避難指示を受けた方で、家屋を解体もしくは解体が確実**な方

※ ただし、以下の条件に当てはまる場合は申し込みできません。

- 税または公営住宅の家賃の滞納がある。
- 世帯員に「暴力団による不当な行為の防止等に関する法律」で規定する暴力団員がいる。

応募多数の場合は公開抽選会で入居決定しますが、**申し込み資格(1)の方を優先**します。

入居日

10月1日(月)

次ページへ続きます

申込期限

9月14日(金) ※郵送の場合は当日必着

申し込み方法

- 市役所各申込窓口へ、「災害公営住宅入居申込書」を提出してください。
- 申込書は、市役所各申込窓口で配布しています。また、市役所ホームページからもダウンロードできます。

添付書類

- 住民票(世帯全員が記載されているもの)
- 所得証明書(入居希望者全員分)
- 納税証明書(入居希望者全員分)※完納証明書でも可
- その他下記の書類
 - ・申し込み資格(1)の方:全壊の方は災証明書の写し、半壊以上の方は災証明書の写し、家屋の解体証明書または解体申出書の写し
 - ・申し込み資格(2)の方:家屋の解体証明書か解体申出書の写し

市役所各申込窓口

- ・南相馬市役所 建築住宅課
 - ・小高区役所 産業建設課
 - ・鹿島区役所 産業建設課
- } 午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日を除く)

【郵送先・問い合わせ先】

〒975-8686 南相馬市原町区本町二丁目27番地
南相馬市役所 建築住宅課 市営住宅係

TEL 0244-24-5253

【募集】9月分の市営住宅入居者を募集します

9月1日HP更新

市営住宅の入居者を募集します。

入居資格や申し込み方法などについて詳細を確認の上、お申し込みください。

申込者が重複した場合は、抽選会を開催し入居者を決定します。

入居日

10月1日(月)

公募期限

9月14日(金) ※申し込み受け付けは、土・日曜日、祝日を除く。

入居者を公募する市営住宅

● 一般世帯の住宅

No.	区	住宅名	部屋番号	階数	間取り	築年数	家賃月額(円)	駐車場
1	小高	紅梅団地	B-1-1号室	1・2階	3DK	18年	19,000~37,400	あり
2	小高	紅梅団地	D-1-2号室	1・2階	3DK	20年	18,700~36,700	あり
3	小高	紅梅団地	D-4-2号室	1・2階	3DK	19年	18,900~37,000	あり
4	小高	万ヶ埴団地	27-2号室	1・2階	3DK	8年	17,700~34,800	なし
5	原町	桜井町団地	2号棟301号室	3階	3K	38年	13,000~25,500	あり
5	原町	国見町団地	2号棟401号室	4階	3DK	34年	14,600~28,800	あり
6	原町	仲町団地	1号棟406号室	4階	3K	45年	9,800~16,400	あり
7	原町	仲町団地	1号棟503号室	5階	3K	45年	9,800~16,400	あり
8	原町	仲町団地	4号棟402号室	4階	3K	44年	10,600~20,900	あり

● 定住促進住宅

No.	区	住宅名	部屋番号	階数	間取り	築年数	家賃月額(円)	駐車場
1	鹿島	定住促進住宅	1号棟305号室	3階	3DK	26年	11,000~21,700	あり
2	鹿島	定住促進住宅	1号棟506号室	5階	3DK	26年	8,600~16,900	あり

問い合わせ

- ・入居相談や申し込みは、下記の問い合わせ先のどこでもできます。
- ・各住宅の内部などの詳細については、各区の管理担当にお問い合わせください。

問い合わせ

建設部 建築住宅課 市営住宅係 (原町区内市営住宅管理担当)

TEL 0244-24-5253

小高区役所 産業建設課 建設管理係 (小高区内市営住宅管理担当)

TEL 0244-44-6804

鹿島区役所 産業建設課 建設管理係 (鹿島区内市営住宅管理担当)

TEL 0244-46-2116

第12回少年の主張南相馬市大会を開催しました

9月4日HP更新

「第12回少年の主張南相馬市大会」が、7月10日(火)石神中学校体育館を会場に開催されました。

市内の6中学校から選ばれた12人の中学生が、日常生活を通じて体験した学校や家庭での出来事、友達との関わりなどについて、自分の思いや考えを心から訴え、会場に訪れた大勢の方々に大きな感動と深い感銘を与えました。

また、発表終了後には石神中学校吹奏楽部による演奏が行われ、会場の皆さんを楽しませていました。



最優秀賞に以下の3人が選ばれました。

- ・荒 咲太郎さん(鹿島中学校)
- ・佐藤 茅音さん(原町第一中学校)
- ・梅田 夏希さん(小高中学校)

それ以外の9人は優秀賞でした。

問い合わせ

子育て支援課

TEL 0244-24-5215

【野馬追招待交流事業】ジブチ共和国・台湾の子ども達を相馬野馬追へ招待しました

8月29日HP更新

「復興『ありがとう』ホストタウン推進事業」の一環として、ジブチ共和国と台湾から中学生など20名を相馬野馬追に招待し交流しました。

この事業は、震災時に支援をいただいた国や地域と、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて感謝の気持ちで交流し、歴史文化の相互理解や交流人口の拡大、本市復興を内外に発信することなどを目的としています。

一行は、野馬追観覧のほか、甲冑着付け体験や(株)菊池製作所の協力によるロボット体験、さらには福島ユナイテッドの協力による市内の子どもたちとのサッカー交流などを行いました。

また、滞在中にはそばなどの日本食を体験して日本の食文化への理解を深め、本市での滞在を十分に楽しんでいただきました。

招待者からは、

「ジブチには馬がほとんどいないので野馬追にはびっくりした。」

「南相馬は緑が豊かで美しい。食べ物もとてもおいしかった。」

「南相馬の子どもたちとサッカーができて楽しかった。」

「南相馬の人たちが親切でうれしかった。母国に帰って家族や友だちに紹介したい。」

などの感想をいただきました。

本市は、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、引き続き「復興『ありがとう』ホストタウン」としての交流やオリパラ関連事業の取り組みを進めていきます。

招待期間

7月28日～30日

招待者の内訳

ジブチ共和国 引率2人、中学生8人

台湾 引率3人、中学生7人 計20人

招待行程

- 7月28日(土) 甲冑着付け体験、ロボット操作体験(マッスルスーツ)
- 7月29日(日) 相馬野馬追観覧(お行列, 甲冑競馬、神旗争奪戦、火の祭)
- 7月30日(月) 福島ユナイテッドによる市内の子どもたちとのサッカー交流



甲冑着付け体験@銘醸館



ロボット操作体験@ゆめはっと



次ページへ続きます



お行列@東京海上日動



甲冑競馬@雲雀ヶ原祭場地



サッカー交流@小高区内4小学校校庭



火の祭@小高区

問い合わせ

スポーツ推進課 ホストタウン推進係

TEL 0244-24-5395



みなみそうまチャンネル

南相馬市



電話でのお問合せ

TEL:0244-26-5663

(平日のみ 午前9時～午後5時)

今週の番組 60分 ※パソコン視聴

番組内容 [9/5～9/12]

1. オープニング&今週の番組 [2分]
2. 南相馬市長 9月定例記者会見 [14分]
3. 平成30年度 相馬地方広域消防検閲式 [19分]
4. 第12回少年の主張 南相馬市大会
「いま、中学生が伝えたいこと」 Vol.01 [20分]
5. 野馬追の里健康マラソン大会参加者募集 [4分]
6. リクエストアワーのお知らせ [1分]



みゆーまくん

マイナンバー(個人番号)の通知カードの保管期限(廃棄)について

9月3日HP更新

平成27年11月から平成29年3月までに送付したマイナンバー(個人番号)の通知カード(再交付申請も含む)で、受け取りされず市役所に戻され保管していたものは、11月30日(金)を期限に廃棄します。

まだ受け取りされていない方は、早めの受け取りをお願いします。

問い合わせ

南相馬市役所 市民課 窓口係
小高区役所 市民福祉課 総合案内係
鹿島区役所 市民福祉課 総合案内係

TEL 0244-24-5235

TEL 0244-44-6711

TEL 0244-46-2113

市内への帰還費用を補助します

広報みなみそうま9月1日号掲載

市では、東京電力福島第一原発事故によって避難した市民の帰還を促進するため、市内への帰還に要した費用を補助します。

平成23年3月11日時点で、旧避難指示区域内に住所を有していた世帯に申請書類を送付します。

書類の送付を受けた世帯のうち、応急仮設住宅などに累計で2年を超えて入居していた世帯が、補助の主な対象となります。

対象となる世帯の方は、申請書に関係書類を添えて提出してください。

補助額

	複数人世帯	単身世帯
県外からの帰還	10万円	5万円
県内からの帰還	5万円	3万円

申請書送付時期

10月上旬(予定)

問い合わせ

被災者支援・定住推進課

TEL 0244-24-5223



浪江町からのお知らせ

浪江町営大平山霊園 募集要領

9月3日HP更新

区画数	面積	墓地使用料	管理料
残り2区画	4平方メートル (2m×2m)	150,000円	年額2,000円

※ 管理料は共用部分の草刈りや清掃などに係る費用です。

※ 現在400区画中、398区画の申し込みをいただいています。

募集期間

9月18日(火)～10月26日(金) 平日の午前8時30分～午後5時15分 ※土日祝日を除く。

※ 締め切り後、抽選を行います。(墓地区画の選択はできません。)

申し込みの条件

- (1) 平成23年3月11日東日本大震災時に浪江町に住民票があった方
- (2) 町税などの滞納が無いこと

申し込み方法

上記申し込み先の電話番号に連絡いただき、後日郵送で「浪江町営大平山霊園利用申込書」などをお送りします。

届きましたら、利用申込書に記入いただき、同封の返信用封筒にて、10月31日(水)までに返送願います。

注意事項

- (1) 墓石は統一規格となっていますので「大平山霊園墓石規格」に基づいて墓石の製作を行ってください。
- (2) その他、浪江町営大平山霊園の使用にあたっては後日郵送します「浪江町営大平山霊園利用についての注意事項」を守ってください。
- (3) 次に該当する場合は、使用許可を取り消すことがありますのでご注意ください。
 1. 使用許可を受けた目的以外に使用した場合
 2. 使用権を譲渡したり、使用場所を転貸した場合
 3. 管理料を3年以上滞納した場合

問い合わせ

まちづくり整備課 管理係

TEL 0240-34-0243

浪江町民の避難状況（平成30年8月31日現在）

【都道府県別】（福島県外）

都道府県	人 数	都道府県	人 数
北海道	56	静岡県	53
青森県	50	愛知県	42
岩手県	37	三重県	6
宮城県	899	滋賀県	5
秋田県	47	京都府	33
山形県	136	大阪府	65
茨城県	988	兵庫県	20
栃木県	488	奈良県	5
群馬県	144	和歌山県	-
埼玉県	675	鳥取県	-
千葉県	569	島根県	6
東京都	853	岡山県	21
神奈川県	412	広島県	10
新潟県	358	山口県	1
富山県	16	徳島県	1
石川県	25	香川県	5
福井県	8	愛媛県	9
山梨県	43	高知県	5
長野県	52	福岡県	19
岐阜県	16	佐賀県	4

都道府県	人 数
長崎県	10
熊本県	6
大分県	5
宮崎県	10
鹿児島県	7
沖縄県	15
国外	11
合計	6,246

（前月 6,241）

【福島県内市町村別】

市町村	人 数
福島市	2,693
会津若松市	207
郡山市	1,817
いわき市	3,260
白河市	242
須賀川市	148
喜多方市	24
相馬市	457
二本松市	1,147
田村市	76
南相馬市	2,076
伊達市	110
本宮市	509
桑折町	154
国見町	27
川俣町	70
大玉村	170
鏡石町	9
天栄村	1
下郷町	4

市町村	人 数
南会津町	10
北塩原村	2
西会津町	2
磐梯町	4
猪苗代町	26
会津坂下町	19
金山町	1
会津美里町	9
西郷村	150
泉崎村	5
中島村	1
矢吹町	32
棚倉町	6
塙町	2
鮫川村	4
石川町	7
玉川村	1
平田村	1
古殿町	1
三春町	75

市町村	人 数
小野町	12
広野町	44
檜葉町	17
富岡町	4
川内村	5
浪江町	582
葛尾村	2
新地町	84
その他	3
合計	14,312

（前月 14,333）

避難者総数

20,558

（前月 20,574）

浪江町HP「つながろう なみえ」から

古墳時代の大集落発見！ 現地説明会を開催

産業団地の造成が進む浪江町。

その中のひとつ北産業団地の造成に先立ち、「北中谷地遺跡」の発掘調査が進んでいます。

調査では約70軒に及ぶ古墳時代の竪穴住居群や、飛鳥～平安時代の製鉄・鍛冶炉など、大きな発見が相次いでいます。

先人の暮らしを感じられる現地説明会が、下記のとおり開催されます。

■現地説明会 概要

日時：9月8日(土)午後1時～3時（小雨決行）

場所：浪江町大字北幾世橋字北中谷地地内

（旧エスエス製薬福島工場北側）

※駐車場あり。運動靴など動きやすい服装でお越しください。





双葉町からのお知らせ

町長メッセージ

9月3日HP更新

気象庁が命に危険を及ぼす暑さに注意してくださいと頻繁に熱中症に対する注意喚起をした猛暑の夏も終わりに近づき、少しずつ秋の気配が感じられるようになりました。

7月28日から30日にかけて、友好町である京都府京丹波町から松本和久教育長をはじめ、社会教育委員、中学生、高校生など15名がいわき市を訪れ、京丹波町・双葉町子ども交流事業が行われました。



町立学校や復興公営住宅勿来酒井団地を見ていただき、翌日は町立学校の生徒とともに相馬野馬追祭やアクアマリンふくしまなどを一緒に見学しながら交流を深めました。今後も両町で交流事業を継続させていきたいとの話がまとまりました。

8月3日から10日まで、館下明夫教育長を団長として、震災後3回目となる海外派遣事業を実施し、ニュージーランドの農家での宿泊体験やオーストラリアのシドニー大学やオペラハウスを見学するなど、海外研修を終えた9人の中学生、高校生が無事に帰国いたしました。外国の自然や言語、文化に触れ、一回り成長した子どもたちの姿が見られました。この経験は必ず将来子どもたちにとって大きな財産になるものと信じています。

8月6日には、JR常磐線双葉駅橋上化及び自由通路新設工事の起工式が吉野正芳復興大臣ご臨席のもと、双葉駅舎北側駐車場で執り行われました。震災当日から営業が休止されている双葉町の玄関口であった双葉駅が、営業再開に向け大きな一歩を踏み出すことができたことを大変うれしく思い、ご尽力いただいた関係者の皆さまに改めて厚く御礼を申し上げます。新たな双葉駅は、駅舎が橋上化されるとともに、自由通路が新設され、駅の東西が自由に行き来できるようになります。双葉駅の営業再開が予定されている平成31年度末の完成を目指しています。また同時期に、双葉駅周辺の一部区間及び避難指示解除準備区域の避難指示解除を目標としており、双葉駅の復興は双葉町の復興の中核となるものです。

双葉駅の西側では、町の新しい住む拠点として、双葉駅西側地区生活拠点整備事業の着工に向けて準備を進めています。8月5日には駅西地区の住民の皆さまに対し駅西側地区一団地の復興拠点の整備に係る説明会を行い、計画へのご理解とご協力をお願いしました。

夏から秋へと季節が移り変わります。季節の変わり目は体調を崩しやすい時期ですので、健康管理にはくれぐれもご留意されますようお願いいたします。

双葉町長 伊澤 史朗

双葉町HP「ブログふたばのわ」から

【ありがとうメッセージPick Up】#023 自治会発足後に受けたさまざまな支援への感謝

福島県郡山市へ避難した町民を中心に組織された双葉町県中地区自治会。

高田秀文さんはその県中地区自治会発足のきっかけとなったエピソードを話してくれました。

高田さんも福島第一原子力発電所事故により、町を追われ福島市、猪苗代町へと避難しました。避難所を離れ、後に避難先として選んだ郡山市の借上げ住宅で、ご自身が過ごしてきた避難所や仮設住宅と比べ支援物資や情報が行き届いておらず不便な状況であることに気づきます。

その状況を打開するため、高田さんは情報収集を行い、借上げ住宅で支援物資を受け入れる体制作りをしました。それが双葉町県中地区自治会の前身である「双葉町県中地区借上げ住宅自治会」でした。

自治会発足後はさまざまな支援を受けられるようになりました。

特に印象に残っている支援は、武田薬品工業による、町民の交流の場として郡山市大槻地区に開設した交流施設「せんだん広場」への資金支援と話しています。

また、開設を快く受け入れ、協力をしてくれる郡山市大槻地区の自治会のみなさまにも感謝し、これからも地元の方々と仲良くやっていきたいと話しています。

ともに避難する町民を思い、率先して行動した高田さんだからこそお話できる感謝のメッセージ。ぜひご覧ください。

▶ <https://youtu.be/fwW3Lkya6DY>



また、震災から7年が経過し未だ全町避難が続いている双葉町の現状、町の取り組みが分かる動画もあわせて配信中です。

ぜひご覧いただき、震災や原発事故について振り返る時間を共有できれば幸いです。

▶ <https://youtu.be/77P5VI0rj2k>



双葉町民の避難状況

【都道府県別】

平成30年8月31日現在

都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数
北海道	13	埼玉県	814	岐阜県	6	鳥取県	-	佐賀県	4
青森県	15	千葉県	175	静岡県	35	島根県	17	長崎県	5
岩手県	11	東京都	339	愛知県	6	岡山県	3	熊本県	2
宮城県	244	神奈川県	169	三重県	1	広島県	3	大分県	6
秋田県	9	新潟県	142	滋賀県	1	山口県	-	宮崎県	1
山形県	26	富山県	14	京都府	9	徳島県	-	鹿児島県	12
福島県	4,074	石川県	13	大阪府	5	香川県	-	沖縄県	4
茨城県	470	福井県	1	兵庫県	2	愛媛県	5	海外	4
栃木県	152	山梨県	14	奈良県	1	高知県	-	合 計	6,892
群馬県	40	長野県	16	和歌山県	-	福岡県	9		(前月 6,892)

【福島県内市町村別】

市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数	所在	人数
福島市	254	田村市	18	西郷村	34	福島県内に避難している方	4,074
会津若松市	45	南相馬市	259	矢吹町	28	福島県外に避難している方	2,818
郡山市	693	伊達市	9	棚倉町	10		
いわき市	2,205	本宮市	38	塙町	8		
白河市	189	桑折町	5	三春町	15		
須賀川市	67	大玉村	7	広野町	40		
喜多方市	8	鏡石町	9	新地町	9		
相馬市	53	会津坂下町	10	その他	36		
二本松市	18	会津美里町	7	合 計	4,074		

(前月 4,077)

* 所在不明者 2人
 * 死亡者 676人
 うち災害関連死亡者 170人

この避難状況は、平成23年3月11日現在の人口から、死亡者を除き、震災以降の転出者および転入者、出生者を含むものであり、現在、町として支援対象となる人口の避難状況を表しています。

双葉町HP「町長の活動状況」から

福島県知事より感謝状

8月28日

双葉町が平成29年度個人県民税の納付実績が優良であったことから、いわき事務所において、佐々木秀三福島県相双地方振興局長から福島県知事感謝状が贈られました。

伊澤町長は、「納税に対する町民の意識が高いことを喜ばしく思い、今後も徴収率の向上に努めていきたい」と述べました。



双葉町HP「町長の活動状況」から

企業立地協定締結

8月28日

双葉町は株式会社アルメディオ(本社・東京都日野市 高橋靖社長)と双葉町内への企業立地に関する協定を締結しました。

アルメディオは、記録媒体や断熱材などの製造、販売を手がけ、カーボンファイバー加工などにも進出している会社です。

伊澤町長は、「町の復興はまさにここからがスタートです。まだまだ多くの時間がかかるものではありませんが、株式会社アルメディオ様をはじめとする企業や多くの関係者の皆さまとともに必ず町の復興を成し遂げていきたいと考えております」とあいさつしました。



双葉町埼玉自治会、はなみずき婦人学級盆踊り

8月25日

加須市ふじアリーナ庭園内において双葉町埼玉自治会とはなみずき婦人学級による盆踊りが開催されました。

会場の中央には櫓(やぐら)が設置され、太鼓や唄に合わせて櫓を囲みながら揃いのオレンジ色のTシャツ姿で自治会員や加須市民の方々が一緒に盆踊りを楽しみました。

大橋良一加須市長や地元の区長、支援団体の方々もお見えになり、大橋市長にあいさつをいただきました。

伊澤町長は、双葉町の復興状況について説明し「加須市には多くの町民の皆さんが避難しており、さまざまなご支援をいただいていることに深く感謝申し上げます」とあいさつしました。



双葉町HP「町長の活動状況」から

双葉町伝統継承事業盆踊り

8月11日

復興公営住宅勿来酒井団地内イベント広場において、夢ふたば人による盆踊りが盛大に開催されました。広場には双葉町商工会青年部やいわき・まごころ双葉会などの露店が並び、浴衣や法被に身を包んだ町民の皆さんが集まり、双葉町で行われていた盆踊りを懐かしみながら楽しい時間を過ごしました。

櫓(やぐら)の上では8団体による太鼓の共演が行われ、唄やお囃子(はやし)に合わせて町民の皆さんや友好町である京丹波町の子どもたちも相馬盆歌や双葉音頭など踊りの輪をつくり、勿来酒井団地で初めて開催された盆踊りを楽しみました。



JR常磐線双葉駅橋上化 および自由通路新設工事起工式

8月6日

双葉駅を橋上化し、東西を結ぶ自由通路を新設する工事を着工するにあたり、起工式が吉野正芳復興大臣ご臨席のもと、双葉町駅舎北側駐車場で執り行われました。

伊澤町長は「あの日以来営業が休止されている双葉町の玄関口であった双葉駅がようやく再開に向け、大きな一歩を踏み出す日が来たことを大変うれしく思い、ご尽力いただいた関係者の皆さまに改めて厚く御礼を申し上げます」とあいさつしました。



双葉町町外拠点に花壇が完成

8月1日

福島民友新聞社と県森林組合などが共催する県内59市町村の花壇を設ける「ふくしまを花で飾ろう市町村の花の花壇プロジェクト」の花壇が、復興公営住宅勿来酒井団地内に完成しました。

花壇には、県の花であるネモトシャクナゲと町の花サクラの苗木が植えられ、その周りをマリーゴールドとペコニアで彩られています。

伊澤町長は、「勿来酒井団地や近隣に住む方々が、四季折々の花を見て少しでも心が安らぐように願っています」と述べ完成を祝いました。



9月の『ひばり』

日	月	火	水	木	金	土
★版画教室 第2・4水曜日午前10時～正午 ★茶話会&簡単な手芸教室 第1・3・5水曜日午前10時～午後2時 気軽に参加ください。				6日	7日	8日
				ひばり休み 浜通り配布		ひばり休み
9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日
ひばり休み	ひばり休み	ひばり休み	版画教室	ひばり休み 浜通り配布		ひばり休み
16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日
	敬老の日	ひばり休み	茶話会	ひばり休み 浜通り配布		ひばり休み

問い合わせ

交流ルーム ひばり
(総合福祉センター内)

TEL 0256-33-8650

E-mail hibari_sanjo_nyh@yahoo.co.jp

[運営時間] 日・水・金 午前10時～午後2時
月 午前10時～正午

被災自治体 問い合わせ先一覧

市町村名	電話番号	以下の町は役場機能が移転しています。
南相馬市	0244-22-2111	双葉町:双葉町役場いわき事務所 (いわき市東田町2-19-4)
浪江町	0240-34-2111	
双葉町	0246-84-5200	
郡山市	024-924-2491	

三条市に避難している 世帯数と人数(2018.9.5現在)

市町村名	世帯数	人数
小高区	20	50
原町区	4	7
南相馬市 計	24	57
浪江町	3	11
双葉町	1	3
郡山市	4	9
合 計	32	80